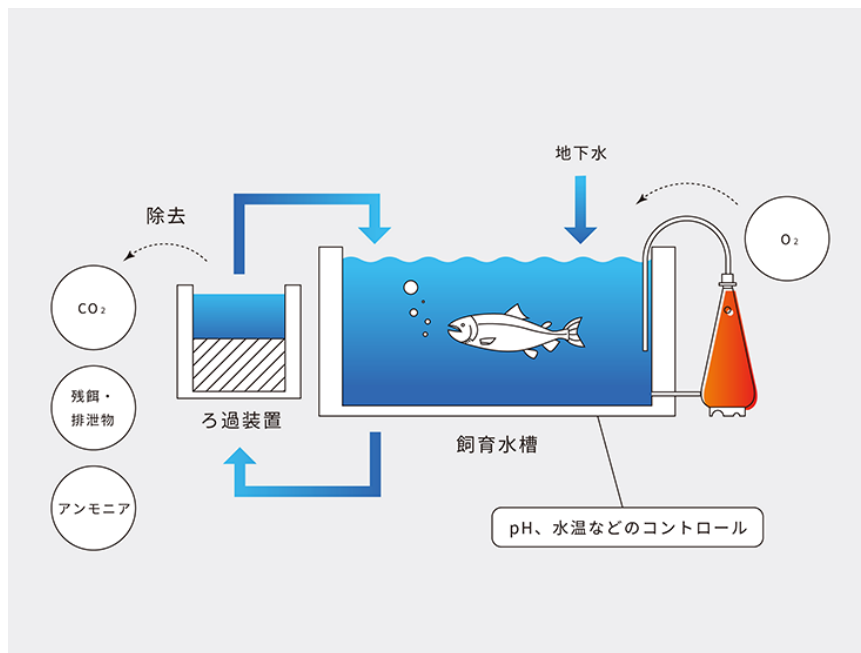


## ■ 補足資料 ■

### ■ 富士・桂川ファクトリーに導入する循環式陸上養殖システム

海や湖沼などの天然の養殖環境が存在しない陸上に、養殖場を建設しクリーンな地下水を建物内で循環させて魚を育成する養殖システムです。異常気象や季節といった環境の変化や寄生虫や病原菌の心配もなく安定した養殖が可能となるため、年間を通じて安全・安心で美味しいサーモンを消費者に届けることができます。循環式陸上養殖は、養殖適地の不足・海洋汚染などの環境問題といった既存の養殖業が抱える問題を解決するサステイナブルな養殖手法として注目されています。



### ■ 本事業の体制

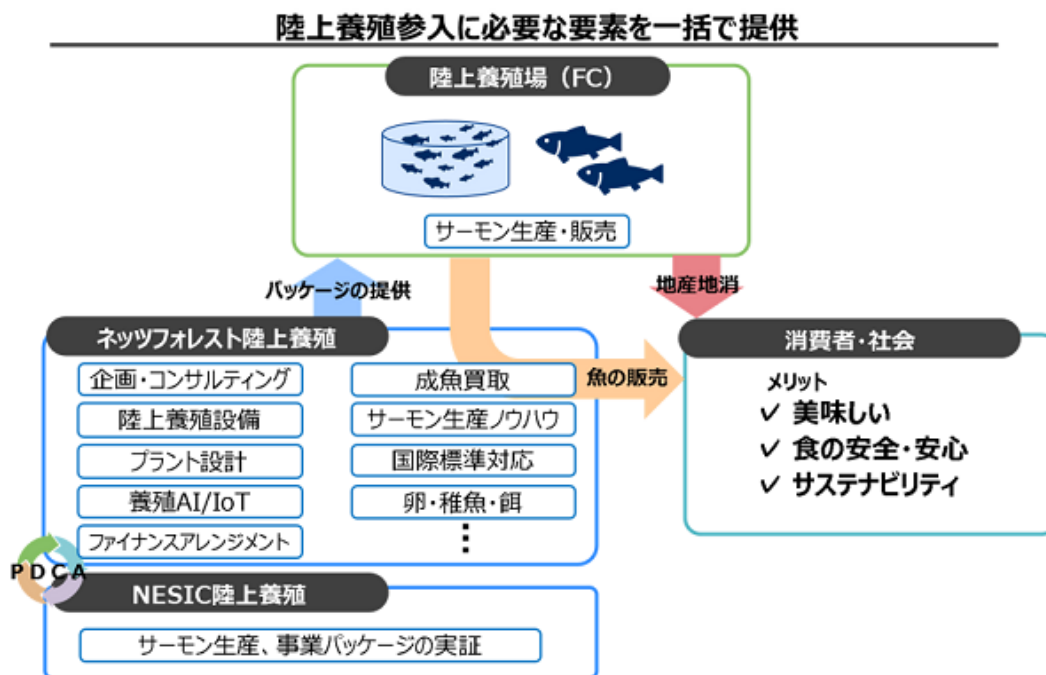
NEC ネットエスアイは、循環式陸上養殖事業への参入とイノベーションの実現に向け、日本におけるサーモン養殖の第一人者であり、最大の陸上養殖事業者でもある株式会社林養魚場(本社：福島県西白河郡、代表取締役：林総一郎、以下 林養魚場)とのパートナーシップを 2019 年 8 月に締結し循環式陸上養殖事業に参入しました。

その一環として林養魚場が長年培った養殖ノウハウおよび最新の陸上養殖技術と、NEC ネットエスアイグループの ICT/デジタル技術を融合する役割を担う ネットフォレスト陸上養殖株式会社(本社：東京都文京区、代表取締役：貴田剛、以下 ネットフォレスト陸上養殖)を合併で設立し、陸上養殖の高度化を実現してまいります。

また、このパートナーシップにより誕生する循環式陸上養殖技術の最初の利用者となり、より安全で高品質なサーモンを通年で生産することを目的とした NESIC 陸上養殖株式会社（本社：山梨県、代表取締役：新野哲二郎）を設立しました。同社は山梨県西桂町に新たに建設予定の陸上養殖場において、安全で高品質なサーモンを通年で生産することを目指しております。

### ■ 本事業のビジネスモデル

NESIC 陸上養殖が『富士・桂川ファクトリー』で自ら実践することにより、有効性が実証された循環式陸上養殖の仕組みをネットフォレスト陸上養殖が国内はもとより、グローバルにフランチャイズ展開します。陸上養殖への参入を希望する企業・自治体などに対して、事業検討段階からプラントの建設・設備、立ち上げ、養殖のオペレーション、販路までの各段階で必要な要素をパッケージ化し、フランチャイズモデルとして提供することで、養殖水産業への参入をサポートします。今後 10 年間で国内外にフランチャイズパートナーを増やし、パートナーを含めたビジネス全体の規模として年間売上 300 億円を目指します。



### ■ 山梨県西桂町で事業を展開する理由

山梨県西桂町は、富士山北麓、桂川流域に位置し、富士山の伏流水による豊富な水資源に恵まれていること、中央自動車道とのアクセスも良く交通の利便性が高いこと、陸上養殖を核とした産業・地域振興に積極的に取り組む意向があることなどから、同地に NEC ネットエスアイグループ初の陸上養殖場を建設することを決定しました。

陸上養殖場の建設にあたっては、NESIC 陸上養殖株式会社、山梨県、西桂町、富士ピュア株式会社の4者で「地域活性化協定」を2019年10月31日に締結しました。本協定は陸上養殖を核とした地域産業振興や雇用機会拡大に連携・協力して取り組むことを趣旨とし、富士・桂川地域のイメージの向上と経済の活性化をはかることを目的としています。今回の起工式により、本協定の目的実現に向けより具体的な形で動き出すこととなります。

以上